【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【公開番号】特開2014-236315(P2014-236315A)
【公開日】平成26年12月15日(2014.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2014-069
【出願番号】特願2013-115686(P2013-115686)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｃ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　7/18　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成28年5月27日(2016.5.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
重畳情報の設定に関わる情報の取得要求を受信する受信手段と、
前記受信手段が取得要求を受信した場合、当該撮像装置が重畳可能な最大数及び重畳情報の種類毎の最大数を送信する送信手段と
を有することを特徴とする撮像装置。
【請求項２】
当該撮像装置に設定された重畳情報の設定数及び重畳情報の種類毎の設定数を取得する取得手段と、
前記取得手段により取得した重畳情報の設定数と前記最大数とを比較する比較手段と、
前記比較手段による比較の結果、当該撮像装置に設定された重畳情報の設定数或いは重畳情報の種類毎の設定数が、前記取得手段により取得した最大設定数以上であると判断された場合、エラーと判断する判断手段と
を有することを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。
【請求項３】
前記重畳情報の種類にはテキストが含まれることを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。
【請求項４】
前記重畳情報の種類に画像が含まれることを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。
【請求項５】
撮像装置に設定された重畳情報の設定数及び重畳情報の種類毎の設定数を取得する第一の取得手段と、
前記撮像装置が重畳可能な最大数と共に重畳情報の種類毎に重畳可能な最大数を取得する第二の取得手段と
前記第一の取得手段及び前記第二の取得手段により取得された情報の比較の結果に応じて、重畳情報設定のための画面を表示する表示手段と
を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項６】
重畳情報の設定に関わる情報の取得要求を受信する受信工程と、
前記受信工程が取得要求を受信した場合、当該撮像装置が重畳可能な最大数及び重畳情報の種類毎の最大数を送信する送信工程と
を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。
【請求項７】
撮像装置に設定された重畳情報の設定数及び重畳情報の種類毎の設定数を取得する第一の取得工程と、
前記撮像装置が重畳可能な最大数と共に重畳情報の種類毎に重畳可能な最大数を取得する第二の取得工程と
前記第一の取得工程及び前記第二の取得工程により取得された情報の比較の結果に応じて、重畳情報設定のための画面を表示する表示工程と
を有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。
【請求項８】
コンピュータに、
重畳情報の設定に関わる情報の取得要求を受信する受信工程と、
前記受信工程が取得要求を受信した場合、当該撮像装置が重畳可能な最大数及び重畳情報の種類毎に重畳可能な最大数を送信する送信工程と
を実行させるためのプログラム。
【請求項９】
コンピュータに、
撮像装置に設定された重畳情報の設定数及び重畳情報の種類毎に設定された重畳情報の設定数を取得する第一の取得工程と、
前記撮像装置が重畳可能な最大数と共に重畳情報の種類毎に重畳可能な最大数を取得する第二の取得工程と
前記第一の取得工程及び前記第二の取得工程により取得された情報の比較の結果に応じて、重畳情報設定のための画面を表示する表示工程と
を実行させるためのプログラム。
【請求項１０】
撮像装置と、前記撮像装置とネットワーク経由で通信する外部装置とで構成される撮像システムであって、
前記撮像装置は、
被写体を撮像する撮像手段と、
前記撮像手段から出力された撮像画像に重畳情報を重畳する重畳手段とを備え、
前記外部装置は、
前記重畳手段が重畳可能な重畳情報の最大数及び前記重畳情報の種類毎の最大数を、前記撮像装置からネットワーク経由で受信する受信手段と、
を備える撮像システム。
【請求項１１】
前記外部装置は、前記受信手段により受信された重畳情報の最大数及び種類毎の最大数に基づき、前記重畳情報をユーザに設定させるためのユーザーインターフェース手段をさらに備える　ことを特徴とする請求項１０に記載の撮像システム。
【請求項１２】
前記ユーザーインターフェース手段が設定させる重畳情報の数は、前記受信手段により受信された重畳情報の最大数を超えないことを特徴とする請求項１０に記載の撮像システム。
【請求項１３】
前記重畳情報の種類には、テキストが含まれることを特徴とする請求項１０に記載の撮像システム。
【請求項１４】

前記重畳情報の種類には、画像が含まれることを特徴とする請求項１０に記載の撮像システム。
【請求項１５】
前記受信手段は、前記重畳手段が重畳可能な重畳情報の最大数とともに前記重畳情報の種類毎の最大数を受信することを特徴とすることを特徴とする請求項１０に記載の撮像システム。
【請求項１６】
撮像装置と、前記撮像装置とネットワーク経由で通信する外部装置とで構成される撮像システムの制御方法であって、
被写体を撮像する撮像工程と、
前記撮像工程により出力された撮像画像に重畳情報を重畳する重畳工程と、
前記重畳工程が重畳可能な重畳情報の最大数及び前記重畳情報の種類毎の最大数をネットワーク経由で受信する受信工程と、
を備える撮像システムの制御方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
上記課題を解決するために、本発明による撮像装置は、例えば、重畳情報の設定に関わる情報の取得要求を受信する受信手段と、前記受信手段が取得要求を受信した場合、当該撮像装置が重畳可能な最大数及び重畳情報の種類毎の最大数を送信する送信手段とを有する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
また、上記課題を解決するために、本発明による画像処理装置は、例えば、撮像装置に設定された重畳情報の設定数及び重畳情報の種類毎の設定数を取得する第一の取得手段と、前記撮像装置が重畳可能な最大数と共に重畳情報の種類毎に重畳可能な最大数を取得する第二の取得手段と、前記第一の取得手段及び前記第二の取得手段により取得された情報の比較結果に応じて、重畳情報設定のための画面を表示する表示手段とを有する。また、本発明による、撮像装置と前記撮像装置とネットワーク経由で通信する外部装置とで構成される撮像システムは、例えば、　撮像装置は、　被写体を撮像する撮像手段と、前記撮像手段から出力された撮像画像に重畳情報を重畳する重畳手段とを備え、前記外部装置は、前記重畳手段が重畳可能な重畳情報の最大数及び前記重畳情報の種類毎の最大数を、前記撮像装置からネットワーク経由で受信する受信手段と、を備える。